

～空港、水道、下水道、バスターミナル、スタジアム・アリーナ、文化施設、大学施設、公園等～

PFI / PPP 推進アクションプラン（令和4年改訂版）決定 ～30兆円事業への参画、導入における課題の検討～

【講師】

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業） パートナー 弁護士 江口 直明 氏

【講義概要】

2022年6月3日にPPP/PFI推進アクションプラン（令和4年改訂版）が発表された。そして2022年度から5年間で「重点実行期間」とし、支援策を拡充・重点投入することが決まった。魅力的で活力ある地域を実現という基本的な考え方も示された。多様なPPP/PFIの展開として、公園、公民館等の身近な施設、新しい政策課題への対応（グリーン、デジタル）、地域交通、人口衛星等、インフラの維持管理分野への拡大、公的不動産活（国有財産、学校等）、広域化、集約化、多機能化等が示された。また、官民リスク負担の新手法の導入とてプロフィット・ロスシェアリング条項等が提案されている。重点分野としては、空港、水道、下水道、バスターミナル、スタジアム・アリーナ、文化施設、大学施設、公園、工業用水道等が挙げられ、事業規模目標として、今後10年間で30兆円が示された。本セミナーでは、改定アクションプランを解説し、新しいプロジェクトへいかに参画していくかを考察する。既存の空港コンセッションを事例として取り上げ、早期の取り組みの重要性を説明する。

【重点講義項目】

1. PPP/PFI推進アクションプラン（令和4年改訂版）の解説
2. プロフィット・ロスシェアリング条項
3. 「民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律」と基本方針
4. 公表されている仙台空港実施契約（案）、関西空港の実施契約（概要）の解説
5. コンセッションを導入する際の課題
 - （1）利用料金の定め方
 - （2）既存施設の瑕疵
 - （3）既存管理者との引継及び事業終了時の引継
 - （4）維持管理と損害賠償の限定
 - （5）契約解除と損失補償
 - （6）不可抗力
 - （7）法令変更
 - （8）競合施設

※当セミナーの録音、転送、スクリーンショット、撮影等はお断りしております。テキスト資料はPDFにて配布致します。社内弁護士を除く、弁護士の方のご参加はご遠慮頂いております。

講師略歴

ベーカー&マッケンジー法律事務所、金融グループ所属、再生可能エネルギーグループのリーダー、仙台空港（落札者の支援）、関西空港（入札支援）、福岡空港（国交省側法律顧問兼優先交渉権者選定に係る審査委員会委員）、熊本空港（落札者支援）、北海道7空港（3,651億円インフラファイナンス、落札者支援）、広島空港（落札者支援）、宮城県上工下水一体官民連携事業（宮城県側法律顧問）、大阪市工業用水道（大阪市側法律顧問）等コンセッション案件。大阪ユニバーサルスタジオ向けプロジェクトファイナンス（1,250億円）取扱風力案件：港湾洋上風力3件（事業者側）、戸田建設長崎県五島市沖浮体式洋上風力16.8MW入札支援とプロジェクト関連契約作成、ラウンド1一般海域洋上風力発電入札支援等、洋上風力合計1GW超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、秋田港等、陸上風力累計17件、300MW超、取扱太陽光案件：丸紅大分82MW、ソフトバンクエナジー苫東安平111MW等の大規模案件、累計250件超、3,000MW超、屋根貸し案件、Corporate PPA、取扱バイオマス案件：吾妻木質バイオマス発電（13MW）、向浜バイオマス発電（20MW）、石狩バイオマス50MW、50MWX4と75MWX3の輸入木質バイオマス発電案件等累計500MW超、IGCC福島石炭ガス化複合発電1,080MW（3,000億円超）、相馬港天然ガス火力発電1,180MW（1,400億円）等プロジェクトファイナンス、

1986年一橋大学法学部卒業、1988年東京弁護士会登録、1992年ロンドン大学（UCL）法学修士（国際ビジネス法）取得、1993年ベーカー&マッケンジーロンドン事務所勤務、内閣府PFI推進委員会専門委員（2010年～2020年）日本風力発電協会（JWPA）洋上風力金融タスクフォースリーダー主な論文：「洋上風力発電金融ガイドブック」Vol. 1&2（共著JWPA 2021&2022）、「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」（ジュリスト1238号）他

【開催日時】 2022年8月22日(月) 13時30分～15時30分 (13時10分よりオンライン受付開始)

【会場】 各自のPC等でご聴講下さい。

* Zoomの使用が可能かどうかをお申込み頂く前にご確認ください。PCや社内の規定で使用できない場合もございます。

【参加費】 1名 24,915円 (22,650円+消費税10%)

注1) 振込手数料はご負担願います。 注2) 聴講の際に必要な通信費は含まれていません。

【申込方法】

下記の申込欄をご記入の上、FAXにてお申込下さい。Eメールにてお申込をされる場合は下記申込内容と同内容をご送信下さい。(フォームはご自由にて結構です。)お申込みを頂きますと、お申し込み後4日程度でご請求書をご指定の住所に郵便にて発送致します。テキストは開催日までにメール送付いたします。

申込み先	株式会社日本ナレッジセンター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-12 虎ノ門石田印房ビル
	TEL:03-5511-8668 FAX:03-5511-0707 Eメール: info@jkcc.jp

【ご受講の流れ】

1. 受講に必要なURL及びIDとパスコードに関しましては、セミナー開催日の2日前(土日祝日を除く)にメール致します。
2. セミナー当日にURL等からZoom画面に入室ください。3. 以上で聴講可能になりますが、詳細はURL等送信の際にご案内申し上げます。

【お申込み条件／必ずご確認くださいますようお願い致します】

1. セミナー参加費の振込手数料は貴法人にてご負担下さいますようお願い致します。
2. 参加費は原則としてセミナー開催前までに指定の銀行口座へお振込み下さいますようお願い致します。セミナー聴講後のお振り込みとなる場合は、下記の申込書内の「お振込み予定日」を必ずご記入下さい。

振込先: **みずほ銀行 新橋支店(店番号130) 普通 2288581 口座名:株式会社日本ナレッジセンター**

3. 受講料1名につきまして、1名の方のご聴講をお願いしております。

* 複数名での聴講や第三者へ動画の転送、動画の録画、録音等のご遠慮下さい。

キャンセル(お申込み後の取消し)について、お申込前に十分にご確認下さい。

注) キャンセルをされる場合は、履歴を残す都合上、FAX又はEメールにてご連絡下さい

【キャンセル料】①開催日より7日前まで(土日及び祝日を除く)・・・無料 (7月12日迄)

注) お客様のご都合によりキャンセルされる場合、返金時の振込費用をご負担下さいます様お願い致します。

②開催日より6日前から(土日及び祝日を除く)・・・参加費の全額 (7月13日以降)

注) ②の場合はセミナー資料の送付または代理人の出席をもって参加とさせていただきますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。また、開催前日までに振込みが完了していない場合でもキャンセル料はかかりますのでご注意ください。

申込書【220810】 このままFAXにてお送り下さい、着信のご連絡を申し上げます。 月 日 (ご記入者名:)

会社・団体名		
参加者ご氏名	フリガナ	所属部署・役職名
TEL	FAX	
Eメールアドレス	@	◆ セミナー告知のメール配信を希望される方は☑して下さい。希望する <input type="checkbox"/>
所在地 (請求書の送付先)	◆ 郵送では無く、PDFの請求書を希望される方は☑して下さい。希望する <input type="checkbox"/>	
〒 -		
(備考欄)		
お振込み予定日 (聴講開始後のお振込みの場合のみ記入)	年	月 日

・ 当日は出席者(団体名)リストの配布を致しません。・ 講師へ団体名、部署、役職、氏名、メールアドレスを連絡しております。

ご記載頂きましたお客様の個人情報は、厳正な管理下で安全に保管し、当該セミナーに関する業務の処理及び今後のセミナーのご案内に利用させていただきます。また、当該セミナー講師以外の第三者へ情報を提供することはありません。

◆ 個人情報についてのお問合せ先:

〒105-0001 港区虎ノ門1-12-12 株式会社日本ナレッジセンター 電話 03-5511-8668 info@jkcc.jp